

臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、資料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題】 The prediction of the prognosis of outpatients with metastatic breast cancer using the Double Surprise Question

【研究責任者】 緩和ケア科 佐藤雅子

【研究目的】 進行再発乳癌の治療経過において早期からの緩和ケアや ACP の導入が重要であるが、予後を予測するツールとして Double Surprise Question を用いることにより適切な時期に緩和ケアを提供できているか調査することを目的とする。

【研究期間】 倫理委員会審査承認後から 2022 年 5 月

【研究対象】 2021 年 4 月時点で乳腺外科医 2 名が外来で治療を行っている進行・再発乳癌患者 77 名

【研究に用いる試料や情報】 年齢や病歴、カルテの記録

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

KKR 札幌医療センター 所属 緩和ケア科 担当 佐藤雅子

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572